

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】令和1年11月28日(2019.11.28)

【公開番号】特開2019-179210(P2019-179210A)

【公開日】令和1年10月17日(2019.10.17)

【年通号数】公開・登録公報2019-042

【出願番号】特願2018-69628(P2018-69628)

【国際特許分類】

G 10 H 1/00 (2006.01)

【F I】

G 10 H 1/00 102B

【手続補正書】

【提出日】令和1年9月25日(2019.9.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

上記目的を達成するため、本発明の観点に係る電子楽器は、

ユーザ操作に応じてノートイベント以外のイベントを発生させる第1操作子と、ユーザ

操作に応じてノートイベントを発生させる第2操作子と、を含む複数の演奏操作子と、

プロセッサと、を含み、前記プロセッサは、

曲データの再生中ににおける前記第1操作子へのユーザ操作に応じて、前記ノートイベント以外のイベントを示す情報と、前記第1操作子へのユーザ操作のタイミングを示すタイミング情報と、を含む演奏情報をメモリー内の第1領域に記憶し、

前記曲データの再生中ににおける前記第2操作子へのユーザ操作に応じて、前記第2操作子へのユーザ操作のタイミングを示すタイミング情報を、設定された音価に応じて決定される複数のタイミングのうちのいずれかのタイミングを示すタイミング情報に変更し、

変更されたタイミング情報と、前記ノートイベントを示す情報と、を含む演奏情報を前記メモリー内の第2領域に記憶し、

前記曲データの再生中に、前記曲データと、前記第1領域に記憶された演奏情報と、前記第2領域に記憶された演奏情報と、のマージを開始せずに、前記曲データの再生終了後に、前記曲データと、前記第1領域に記憶された演奏情報と、前記第2領域に記憶された演奏情報と、のマージを開始する、

処理を実行する。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ユーザ操作に応じてノートイベント以外のイベントを発生させる第1操作子と、ユーザ

操作に応じてノートイベントを発生させる第2操作子と、を含む複数の演奏操作子と、

プロセッサと、を含み、前記プロセッサは、

曲データの再生中ににおける前記第1操作子へのユーザ操作に応じて、前記ノートイベント以外のイベントを示す情報と、前記第1操作子へのユーザ操作のタイミングを示すタイ

ミング情報と、を含む演奏情報をメモリー内の第1領域に記憶し、

前記曲データの再生中における前記第2操作子へのユーザ操作に応じて、前記第2操作子へのユーザ操作のタイミングを示すタイミング情報を、設定された音価に応じて決定される複数のタイミングのうちのいずれかのタイミングを示すタイミング情報に変更し、

変更されたタイミング情報と、前記ノートイベントを示す情報と、を含む演奏情報を前記メモリー内の第2領域に記憶し、

前記曲データの再生中に、前記曲データと、前記第1領域に記憶された演奏情報と、前記第2領域に記憶された演奏情報と、のマージを開始せずに、前記曲データの再生終了後に、前記曲データと、前記第1領域に記憶された演奏情報と、前記第2領域に記憶された演奏情報と、のマージを開始する、

処理を実行する電子楽器。

【請求項2】

前記プロセッサは、

前記メモリー内の第3領域に記憶された前記曲データを再生し、

前記曲データの再生中に、前記第3領域に記憶されている前記曲データを前記第1領域に複製する、

請求項1に記載の電子楽器。

【請求項3】

前記プロセッサは、

クォンタイズが有効に設定されている場合に、前記曲データの再生中における前記第2操作子へのユーザ操作に応じて、前記ノートイベントを示す情報と、前記変更されたタイミング情報を、を含む演奏情報を前記第2領域に記憶し、

前記クォンタイズが有効に設定されていない場合に、前記曲データの再生中における前記第2操作子へのユーザ操作に応じて、前記ノートイベントを示す情報と、前記変更されたタイミング情報ではなく、変更されていないタイミング情報を示す、前記第2操作子へのユーザ操作のタイミングを示すタイミング情報を、を含む演奏情報を前記第1領域に記憶する、

請求項1または2に記載の電子楽器。

【請求項4】

前記プロセッサは、

前記クォンタイズされた前記第2領域に記憶されている演奏情報及び、前記クォンタイズされていない前記第1領域に記憶されている演奏情報のいずれかを、演奏終了に応じて、再生済みの前記曲データとともに記憶する、

請求項3に記載の電子楽器。

【請求項5】

前記プロセッサは、

設定された音価のティック数及びティックカウンタの値を取得し、

取得された前記音価のティック数及び前記ティックカウンタの値から、前記音価に応じた複数のタイミングのうちのいずれかのタイミングを決定し、

決定された前記いずれかのタイミングに合わせて、前記タイミング情報を変更する、

請求項1乃至4のいずれかに記載の電子楽器。

【請求項6】

前記プロセッサは、

前記複数の演奏操作子のいずれかの操作により演奏の録音を停止させる操作を検出した場合、及び前記演奏の録音を継続できないと判定した場合、の少なくともいずれかの場合に、演奏終了と判定し、

前記演奏終了と判定された場合に、前記演奏終了に応じて、前記演奏情報を前記曲データとともに記憶する、

請求項1乃至5のいずれかに記載の電子楽器。

【請求項7】

ユーザ操作に応じてノートイベント以外のイベントを発生させる第1操作子と、ユーザ操作に応じてノートイベントを発生させる第2操作子と、を含む複数の演奏操作子を有する電子楽器のコンピュータに、

曲データの再生中における前記第1操作子へのユーザ操作に応じて、前記ノートイベント以外のイベントを示す情報と、前記第1操作子へのユーザ操作のタイミングを示すタイミング情報と、を含む演奏情報をメモリー内の第1領域に記憶させ、

前記曲データの再生中における前記第2操作子へのユーザ操作に応じて、前記第2操作子へのユーザ操作のタイミングを示すタイミング情報を、設定された音価に応じて決定される複数のタイミングのうちのいずれかのタイミングを示すタイミング情報に変更させ、

変更されたタイミング情報と、前記ノートイベントを示す情報と、を含む演奏情報を前記メモリー内の第2領域に記憶させ、

前記曲データの再生中に、前記曲データと、前記第1領域に記憶された演奏情報と、前記第2領域に記憶された演奏情報と、のマージを開始せずに、前記曲データの再生終了後に、前記曲データと、前記第1領域に記憶された演奏情報と、前記第2領域に記憶された演奏情報と、のマージを開始させる、

演奏情報記憶方法。

【請求項8】

ユーザ操作に応じてノートイベント以外のイベントを発生させる第1操作子と、ユーザ操作に応じてノートイベントを発生させる第2操作子と、を含む複数の演奏操作子を有する電子楽器のコンピュータに、

曲データの再生中における前記第1操作子へのユーザ操作に応じて、前記ノートイベント以外のイベントを示す情報と、前記第1操作子へのユーザ操作のタイミングを示すタイミング情報と、を含む演奏情報をメモリー内の第1領域に記憶させ、

前記曲データの再生中における前記第2操作子へのユーザ操作に応じて、前記第2操作子へのユーザ操作のタイミングを示すタイミング情報を、設定された音価に応じて決定される複数のタイミングのうちのいずれかのタイミングを示すタイミング情報に変更させ、

変更されたタイミング情報と、前記ノートイベントを示す情報と、を含む演奏情報を前記メモリー内の第2領域に記憶させ、

前記曲データの再生中に、前記曲データと、前記第1領域に記憶された演奏情報と、前記第2領域に記憶された演奏情報と、のマージを開始せずに、前記曲データの再生終了後に、前記曲データと、前記第1領域に記憶された演奏情報と、前記第2領域に記憶された演奏情報と、のマージを開始させる、

プログラム。